

令和5年2月定例会 文教委員会（急施分）の概要

日時 令和5年2月24日（金） 開会 午後 2時42分
閉会 午後 3時 1分

場所 第8委員会室

出席委員 吉良英敏委員長
阿左美健司副委員長
内沼博史委員、新井豪委員、須賀敬史委員、中屋敷慎一委員、鈴木正人委員、
江原久美子委員、蒲生徳明委員、山本正乃委員、秋山文和委員

欠席委員 なし

説明者 高田直芳教育長、石井貴司副教育長、
古垣玲教育総務部長、石川薫県立学校部長、石井宏明市町村支援部長、
小谷野幸也教育総務部副部長、関根章雄財務課長、
山崎高延 I C T 教育推進課長

会議に付した事件並びに審査結果

1 議案

議案番号	件名	結果
第50号	令和4年度埼玉県一般会計補正予算（第8号）のうち教育局関係	原案可決

2 請願

なし

【付託議案に対する質疑】

内沼委員

- 1 「情報教育推進費」について、GIGAスクール運営支援センターとICT支援員は、今年度既に導入されているが、現在はどうのような体制か。また、令和5年度は令和4年度からどのように拡充するのか。
- 2 今年度、GIGAスクール運営支援センター及びICT支援員が、学校からの相談等に対応した件数はどれくらいか。また、具体的にどのような事例があったのか。
- 3 「県立学校大規模改修費」及び「県立高等学校実験実習棟改築費」について、工事を実施する8校はどこか。また、その8校について、どのような基準で選定したのか。
- 4 高等学校は1校だけ温室改築工事を行うとのことだが、他の高等学校の校舎や体育館の老朽化対策工事を行わないのはなぜか。
- 5 「中学校管理費」「高等学校管理費」「特別支援学校管理費」について、感染症対策に係る保健衛生用品や換気用備品等の購入とあるが、具体的にどのようなものを購入するのか。また、昨年度も感染症対策に係る補正予算を計上するなどして、必要なものを整備したと思うが、今回の補正予算は今まで整備したものが不足したためのものか、若しくは新たなものを整備するのか。

ICT教育推進課長

- 1 主にハード面を支援するGIGAスクール運営支援センターに1名、ソフト面を支援するICT支援員を2名、ICT教育推進課内に配置している。令和5年度は、同センター及び支援員の配置を維持しつつ、持ち運びができるWi-Fiルーターについて、県立学校1校当たり3台程度導入することを予定している。これにより、Wi-Fi環境がない体育館、校庭、又は農業実習地などでのICT機器の活用が可能になり、より一層ICTの活用が進んでいく。
- 2 令和5年1月末時点で延べ823件である。ハード面では、端末の設定やネットワーク接続に関する技術的な相談等がある。ソフト面では、例えば、生徒が入力した内容を瞬時に大型映像装置に映し出すアプリケーションの使用方法に関する相談等がある。

財務課長

- 3 空調改修工事を実施する特別支援学校は、塙保己一学園、川口特別支援学校、本庄特別支援学校、秩父特別支援学校、春日部特別支援学校、三郷特別支援学校、所沢特別支援学校である。温室改築工事を実施する高等学校は、児玉白楊高等学校である。今回の補正予算は工事が対象で、設計は対象にならないため、設計が終了し、すぐに工事を実施することができる学校から選定している。そのような学校が19校あり、その中から、他の工事との関係や、設計から期間が経過したため見直しが必要で、令和5年度にすぐ工事ができないものなどを除き、8校を選択している。
- 4 高等学校の校舎や体育館の老朽化対策工事は国庫補助の対象ではないため、今回の補正予算に計上していない。一方、特別支援学校については、校舎や体育館の老朽化対策工事は国庫補助対象の事業であるが、令和5年度にすぐに工事ができる学校がないため、補正予算に計上していない。
- 5 保健衛生用品としては消毒液や清拭クロスなど、換気用備品としてはサーキュレーターやCO₂モニターなどを購入する。また、国の新型コロナウイルス感染症対策分科会に

おける「HEPAフィルター付き空気清浄機を換気が行えない部屋などに置くと効果的である」という提言も、学校に例示していく。なお、新たなものを整備するというよりは、これまで整備したものを補完する側面が強い。例えば、消毒液などの保健衛生用品を単に追加で購入することは、今回の補助対象ではない。感染者が発生してストックを使い、不足した分を補完する場合に活用できる。

内沼委員

- 1 GIGAスクール運営支援センター1名、ICT支援員2名に対して、相談件数が800件以上と多いが、現状の人数で対応できているのか。増員が必要なのか。
- 2 県立学校の校舎や体育館の老朽化対策工事等について、今回の補正予算で対象になっていないものは、今後どのように対応していくのか。
- 3 HEPAフィルター付き空気清浄機は、どのようなものを想定しているのか。

ICT教育推進課長

- 1 当課の職員と連携して対応しており、来年度も同じ体制で対応可能である。

財務課長

- 2 設計の見直しが終わりに、他の工事との調整が整い次第、計画的に進めていく。
- 3 1台150,000円程度の商品を想定している。

秋山委員

- 1 特別支援学校の空調改修について、今回の補正予算の対象も含め、設計も工事もされていない学校は、令和5年度末時点で何校になるのか。
- 2 改修工事により整備される空調は、各教室で個別に管理するものか、校舎一括で管理するものか。
- 3 「県立学校大規模改修費」の国庫支出金が約1億2千万円あるが、どのような内容か。

財務課長

- 1 特別支援学校は県内に38校あり、空調自体は全ての特別支援学校に設置されている。今回の補正予算が認められれば、耐用年数の15年を超える学校が15校となる。
- 2 個別に管理できるものを整備している。
- 3 特別支援学校の空調改修に係る国庫補助金で、対象経費の3分の1を国庫補助として計上している。

秋山委員

空調の耐用年数が15年を超える特別支援学校15校について、どのように改修していくのか。

財務課長

1度に全部というわけにはいかないが、計画的に進めていく。

【付託議案に対する討論】

なし
